

令和 7 年 第 1 9 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 7 年 10 月 16 日（木）午前 10 時
場 所：教育委員会室

教育長	内 野 雅 晶
教育長職務代理者	天 野 安 喜 子
委員	伊 藤 真 弓
委員	松 山 隆 之

事務局	教育推進課長	飯 田 常 雄
	学務課長	木 村 美 由 紀
	教育指導課長	大 川 千 章
	学校施設課長	栗 間 大 介
	教育相談セクタ長	百 々 和 世
	統括指導主事	堀 田 誠

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中 尾 隆
	同 主査	樽 川 翔 平

	<p>開会時刻 午前10時</p> <p>内野教育長 それでは、ただいまから令和7年第19回教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>森本委員より所用により欠席するとの連絡がありましたので、ご報告いたします。日程第1、署名委員を決定させていただきます。本日は、伊藤委員さんと松山委員さんにお願いします。よろしくお願いします。</p> <p>続いて、日程第2、教育関係事務報告にまいります。</p> <p>はじめに、教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>飯田教育推進課 長 では、ご報告を申し上げます。</p> <p>教育委員会後援名義等使用申請一覧をご覧ください。今回2件の報告がございますが、1件目が67回目の申請となります。行事名が第68回小岩書道連盟主催書初展でございます。主催者は、小岩書道連盟理事長。事業の目的は、書道の振興を図り、もって情操と文化の向上・発展に資するというものでございます。参考に、前回の出品者数の記載がございますが、一般（高校生以上）の部で64名、教育部（中学生以下）で310名でございます。実施日時は、令和8年2月14日土曜日から15日の日曜日。会場が小岩アーバンプラザになります。事業の対象と範囲は、幼児・児童・生徒ほか、一般区民でございます。経費の徴収としましては、出品料としまして、一般部が4,000円、教育部が800円の出品料がございます。観覧入場等は、無料であります。賞状としましては教育委員会賞の授与になります。</p> <p>2件目の後援名義ですが、13回目の後援名義申請となります。行事名が「出前授業「能楽ことはじめ」」。申請者は、緑翔会代表、松山隆之さんでございます。事業の目的でございますが、江戸川区での能楽普及とともに、次世代を担う子どもたちに日本文化に触れる機会を提供する。日本ユネスコ無形文化遺産に認定されている能楽を通じて、子どもたちの国際的な視野と豊かな人間性を育むというものです。実施日時は、令和7年10月21日火曜日から12月22日月曜日の間の5日間でございます。会場につきましては、10月21日が船堀第二小学校、10月23日が宇喜田小学校、12月8日が小岩第二中学校、12月12日が松江第四中学校、12月22日が南小岩第二小学校でございます。事業の対象といたしましては、小学校につきましては第六学年、中学校では第二学年、その他、教員、学校関係者でございます。経費の徴収、賞状・副賞等はございません。</p>
--	--

	<p>次のページが書初展の企画書になります。</p> <p>事業の目的等々につきましては、先ほど申し上げたとおりでございます。その次のページに予算書がございますが、こちらについても収入としましては、出品料、その他連盟からの補助というところでございます。</p> <p>続いて、能楽ことはじめの企画書でございますけれども、中ほど、事業の計画・内容にございますように、活きた教材として能楽師による口承伝承を通じ、次世代を担う子どもたちが直に日本文化に触れる機会を提供するというものでございます。小学校では社会科の教科書に登場する能楽を通じて、また、中学校では音楽の教科書にある伝統芸能という切り口で事業を行っていただけた内容となっているものでございます。</p> <p>予算書等の添付がありますが、収入支出ともになしでございます。</p> <p>雑駁でございますが、報告は以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、この件に関して、何かご質問等ありましたらお願いいいたします。</p>
天 野 委 員	<p>まず、小岩書道連盟主催の書初展なんですけれども、この人数、令和6年の出品数の数は人数多いなと思っていて、定着されているイベントなんだなということで、やはり書初めするときって、私も幼い頃しかやったことありませんけど、相当、精神的な集中とかですね、いろいろな面でも学びも入っていますので、ぜひこのまま続けていただけたらと思っています。それが1点目です。</p>
天 野 委 員	<p>2点目、この能楽ことはじめなんですけれども、小学校、中学校、お時間も含めて、松山さんのほうに、これご質問しちゃっていいですか、松山さんに。まずいですかね。</p>
教育推進課長	<p>問題ないと思います。</p>
天 野 委 員	<p>せっかくですから、もう少し何かその詳細というか、思いを教えていただけたらありがたいなって。これ、第1回目ですか。</p>
教育推進課長	<p>もう13回目です。</p>
天 野 委 員	<p>私もそれ、見に、聞いたことがありますね、きっと。すごくなんか感動した部分があるので、ぜひですね、直々に講師というのかしら、お務めされて</p>

	います松山さんからお話をいただけたら嬉しいです。
教 育 長	松山さん、よろしくお願ひいたします。
松 山 委 員	<p>こちら、平成29年から行っている事業になります。小学校6年生、中学校2年生は、それぞれ子どもの教科書の中から出てくるタイミングで届けたいという思いで始めているものになります。</p> <p>きっかけは、小学校6年生に室町の文化を伝えてほしいということを一般教諭から相談を受けて、室町文化は難しいので、能楽の紹介だったらということで始めさせていただいた事業ということになっています。その中でPTAの会長仲間等のご協力もいただきながら、複数公演にわたって行っているものです。</p> <p>時間は、小学校は45分の授業の1コマを前提としまして、希望があれば、2コマということも行う。中学校は50分の1コマをということになります。1コマにしているのは、複数の学校区、この100校近い江戸川区の学校全て回れたらいいなという希望がありまして、その中で限られた時間を持つ、パワーポイントのデータを使いながら、どこの学校も同じ内容を届けられるようなことを心がけているというところでございます。</p>
天 野 委 員	崇かな志をお聞かせいただき、ありがとうございます。ぜひ、教育委員会としても応援できたらなと思っています。ありがとうございます。
教 育 長	ほかに何かありますか。
伊 藤 委 員	<p>こちらの、書道も本当にすばらしいことだと思いますし、能楽ということで、たまたま今週は能楽講座を拝見しにいって、それは講座が主だったんですけども、やはり、能の歴史と室町の歴史と相まっての本当に染み入るようなお話と、また舞ということで、ものすごくもう本当に久しくこの能を拝見してなかつたんですけども、すごく感動したので、やはりそこに来いらっしゃる方はほとんど先輩の皆様だったので、やはり子どもたちに、小学校、中学校の子どもたちに本当にすばらしい文化を見させてあげたいなって思ったところですので、ぜひ江戸川区の全校にやっていただけるとありがたいなというふうにすごく思いました。また、私自身もやはり中学校のときに初めて学校での経験に触れたことがすごくやっぱり今でも印象に残っていますので、ぜひご活躍をお願いしたいと思います。</p>

	<p>感想ですが、以上です。</p> <p>教 育 長 ありがとうございます。</p> <p>では、私からも一言。能楽ことはじめについてございます。やはり、日本の伝統の文化に直接触れるということの意味や価値というんでしようかね、それは計り知れないというふうに私は認識しております、当然、後援を承認するという立場でございますけども、そんな堅い話は抜きにして、今、便利な世の中になって、タブレット端末やいろんなもので何となく調べてそういうことができるかも知れないけれども、やはり教育の場にこれを組み込むというのは、やはりすごく意義がある、直接体験ができるということですね。そこに江戸川区の子どもたちが触れる機会があるというのかな、これ、本当に意味深いことかなと思います。</p> <p>改めて、いろんな学校の行政なんかに思いを馳せると、例えば中学校3年生のときの修学旅行なんかも、多分ああいった宿泊行事として組まなければ、奈良の大仏なんか見に行かないんじゃないかなと思うんですよね。金閣寺って知っているけども、実際見たときの圧倒的な感動とかですね。そういうことにも通じるところはやはり学校の教育の中に、そういったものを日本の伝統の価値のあるもの組み込むということで本当にもうありがたいし、意味深いことだと改めて思いました。</p> <p>どうぞ、学校での展開をよろしくお願ひしたいと思います。感想でございました。</p> <p>ほかよろしいですか。</p> <p>教 育 長</p> <p>[「なし」と呼ぶ者あり]</p> <p>それでは、今日2件ございましたけれども、ほかにご質問等ないようすで、ただいまの報告事項を了承したいと思います。</p> <p>続いて、いじめ電話相談（令和7年9月分）について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>百々教育相談センター長</p> <p>令和7年度9月分のいじめ電話相談の状況につきましても、ご報告させていただきます。9月は1件ございました。</p> <p>小3女子児童のことにつきまして、母親からの電話相談でございます。内容としましては、暴力、また言葉に関することになっております。</p> <p>以上でございます。</p>
--	---

教 育 長	<p>ありがとうございます。 何かご質問等ありましたら、お願いします。</p>
天 野 委 員	<p>今回のいじめ電話相談室外になってしまうかと思うんですけれども、夏休み明けで、この電話相談だけじゃなく、いじめというところに含まれるかなという案件というか、事案というのは、おおむね何件ぐらい今入ってるんでしょうか。</p>
教 育 相 談 センタ ー長	<p>手元に数値的なものがないので、ちょっと即答はできないんですけども、相談センターのほうには、いじめを理由に5日間欠席する事案が発生した場合には、すぐ報告することになっております。そういう事案は9月以降、いくつか入っておりますので、また次回ご報告したいと思います。今、速報があります。13件ございます。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。 例年と比較してまず一つ目が、いじめ相談というところでは、増えているのか。 また二つ目が、傾向というのかしら、全体で今こういういじめが主流となっていて、それに対する対応というのはこういうふうに立てているところですなどのお話があれば、ちょっとお聞かせ、大きくこの今回の議題から大きく外れてしまっているものですから、簡単で構いませんので、一言二言でちょっと教えていただけるとありがたいです。</p>
教 育 相 談 センタ ー長	<p>いじめ電話相談の相談件数につきましては、昨年度の9月までに8件でございまして、今年度も8件と、同推移で進むのかなと思ってございます。 内容としましての傾向というのは、一概にこれだというものはないんですけども、やはり言葉で言うもの、また、突発的に手が出てしまっているものとかですね、そういうところが多いのかなというところで、認識しているところでございます。 学校の対応としましては、担任のほうがすぐに介入をして事案自体を收めようと努力はしているんですけども、その後のケア、被害、嫌な思いした子たちへのケアの部分であったり、加害者への説明、また保護者の説明はまだ十分ではないのかなというところで、課題についても認識してところでございます。</p>

天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p> <p>ごめんなさい。掘り下げてしまって申し訳ありません。今のお答えをお伺いしてると、今の子どもたちのコミュニケーション能力をもっと活発にしなきやいけないのかなと。言葉で言ってしまうのか、とっさに手が出てしまうか分からない、そんな話だと思うものですから、やっぱりタブレット中心の時代というか、それが一概には言えないものの、やっぱりコミュニケーション能力、対面でもコミュニケーション能力を上げていくのも一つなのかなと思っているのが一つと、あと、そういった言葉の暴力で本当に傷ついてしまうと大変なことだと思うんですけど、それは、親に報告するだけじゃなくて親も介入してくるといって大きくなっていくんだなって、ちょっと感想を思いました。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p>
教 育 長	<p>[「なし」と呼ぶ者あり]</p> <p>それでは、ないようでございますので、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>以上をもちまして、令和7年第19回教育委員会定例会を終了いたします。ありがとうございました。</p>

閉会時刻 午前10時15分